

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2002-218790(P2002-218790A)

【公開日】平成14年8月2日(2002.8.2)

【出願番号】特願2001-323270(P2001-323270)

【国際特許分類第7版】

H 02 P 7/00

【F I】

H 02 P 7/00 101H

H 02 P 7/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月6日(2004.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アクチュエータ駆動回路であって、

アクチュエータと、

少なくとも1つの電流制限装置と、

前記アクチュエータ駆動回路に電流が流れることを可能にする信号と
を含み、

電流が流れている間に前記電流制限装置の抵抗が増大して前記アクチュエータに流れる
電流が減少する、

アクチュエータ駆動回路。

【請求項2】

増幅器を更に含む、請求項1に記載のアクチュエータ駆動回路。

【請求項3】

前記電流制限装置が前記アクチュエータと電気的に直列に接続されている、請求項1に
記載のアクチュエータ駆動回路。

【請求項4】

前記電流制限装置が、大きな正の抵抗温度係数を有している、請求項1に記載のアクチ
ュエータ駆動回路。

【請求項5】

短時間にわたり大電流が流れる、請求項1に記載のアクチュエータ駆動回路。

【請求項6】

前記電流制限装置がランプである、請求項4に記載のアクチュエータ駆動回路。